



そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園
園だよりNo. 3
2024年6月24日発行



ギターで歌の伴奏をしてくれた池田先生
(昨年度のお泊り会で)

6月の聖句『絶えず祈りなさい。』

(テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章17節)

「辞任のあいさつ」

いつでしたでしょうか。ある園児がスキップしながら、わたしのそばに来て「チャプレン！ほくに、いいことがあったかどうかわかる？」と笑顔で問いかけるのでした。わたしは「もちろん、分かるさ。いいことがあった！」と即答するや、その園児は「チャプレン！なんでわかるの！チャプレンってすごい！すごい！」と目を丸くして驚くのでした。聞けば、家族で温泉旅館に泊まって楽しんだとのこと。人は、よろこびの体験・経験をすると、誰かに伝えずにはいられなくなるのですね。

考えてみると、わたしも「イエス・キリストの福音」そのよろこびを礼拝を通して子供たちと分かち合ってきました。その動機は、一人の園児のよろこびの体験と同じです。ふりかえれば、2014年4月から約10年間、聖十字幼稚園にチャプレンとして勤務。多くの園児（でも、それは一人ひとりですが）と祈りのとき（礼拝）を共にすることがゆるされました。ほんとうに心から神に感謝する者です。

このたび、健康・身体上の理由から、6月10日付にてチャプレンを辞任することになりました。本来なら、岩見沢に出向いて、対面で「挨拶」をしなければならないところ、わたしの今の身体的状況では、それもかないません。その失礼をお許しください。

さいわい、わたしの後任として正式にベテランの越山健三司祭がチャプレンを担ってくださることになりました。とてもユーモアのある優しい司祭さまです。皆さまにお願いがございます。越山チャプレンのため、お祈りくださいますように。

最後に、岩見沢聖十字幼稚園にかかわるすべての方々に、神様からの祝福とよろこびをお祈りいたします。ありがとうございました。

チャプレン 司祭（小樽聖公会）池田亨

とてもさみしいお別れになってしまいましたが、いつかまた、聖十字幼稚園のみんながチャプレンにお会いできる日が来ると信じ、一日も早いご回復をお祈りしています。

楽しい6月！
みんなの周りには神様からの贈り物がいっぱい！

神様からの贈り物

暑い日の最高の贈り物は
まずは冷たい井戸水です。



毎日・6月の贈り物をみんな楽しんでます。

木登りが上達するサクラランボの季節



〇バスをご利用の方にはお願いです。違うバス停で降りるときや、いつもと違う方がバス停に来られるときは、必ずコミュナビの連絡欄でお知らせください。緊急のときは、幼稚園へ電話でご連絡ください。バスの添乗の先生が子どもの対応やバスナビの操作などでとても忙しいことと、担任の先生が把握していない状態でのお子様の引き渡しができないことをどうぞご理解ください。
〇緑が丘町内会婦人部の皆さんが、手縫いの雑巾やふきんなどを寄贈してくださいました。地域の幼稚園として、いつも支えていただき感謝です。〇手作りサークルの皆さんもままごと用のエプロンなど、いつもありがとうございます。年中さんのお部屋には「こん」のすばらしい刺繍が！